

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2007-94925(P2007-94925A)  
 【公開日】平成19年4月12日(2007.4.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2007-014  
 【出願番号】特願2005-285845(P2005-285845)  
 【国際特許分類】

G 0 8 B 25/04 (2006.01)  
 H 0 4 M 11/04 (2006.01)  
 H 0 4 H 60/13 (2008.01)  
 H 0 4 H 60/80 (2008.01)

【F I】

G 0 8 B 25/04 H  
 H 0 4 M 11/04  
 H 0 4 H 1/00 6 1 1  
 H 0 4 H 1/00 6 7 5

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月20日(2008.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サーバとの接続時、災害発生時に当該機器が実行する所定の動作を示す災害動作情報を保持する外部サーバに関する情報を送信する外部サーバ情報送信部を含むことを特徴とするクライアント機器。

【請求項2】

災害発生時に当該機器が実行する所定の動作を示す災害動作情報を記憶する災害動作情報記憶部と、

災害到達予測情報を受信する災害到達予測情報受信部と、

災害到達予測情報を受信した際に、前記災害動作情報記憶部が保持している災害動作情報に基づいた制御を実行する制御部を

さらに含むことを特徴とする請求項1に記載のクライアント機器。

【請求項3】

前記災害動作情報は、災害の大きさを示す災害レベルが付加されており、災害レベルと災害動作内容が対応付けられていることを特徴とする請求項1あるいは2のいずれかに記載のクライアント機器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】クライアント機器

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1の発明は、サーバとの接続時、災害発生時に当該機器が実行する所定の動作を示す災害動作情報を保持する外部サーバに関する情報を送信する外部サーバ情報送信部を含むことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項2の発明は、請求項1に記載のクライアント機器であって、災害発生時に当該機器が実行する所定の動作を示す災害動作情報を記憶する災害動作情報記憶部と、災害到達予測情報を受信する災害到達予測情報受信部と、災害到達予測情報を受信した際に、前記災害動作情報記憶部が保持している災害動作情報に基づいた制御を実行する制御部をさらに含むことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】